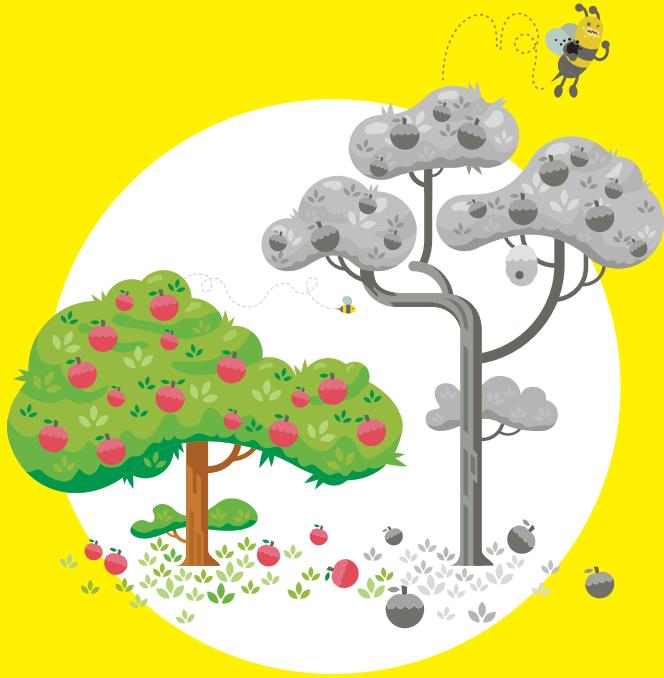


ネオニコチノイド系農薬って？

No Bees, No Life:

Questions about Systemic Pesticides

<http://www.actbeyondtrust.org/>



<http://www.actbeyondtrust.org/>

ネオニコチノイド系農薬？

Systemic pesticides?

農地や松林などで害虫駆除剤として
大量に使われています。

ハチの大量死と関連?**

ヘリコプターで空中散布

地上で散布

水と一緒に植物の
隅々まで浸透

粒状、粉状、液状、
作物の種子にコーティング

タバコに含まれるニコチンに似た成分(ネオニコチノイド*)をベースとする殺虫剤です。1990年代に登場し、現在世界で一番使われている殺虫剤といわれています。

家庭や身の回りでも使われています。***

ゴキブリや
シロアリなどの
害虫駆除剤

神經発達障害
と関連?



*一般にネオニコチノイドと呼ばれる化合物は、アセタミプロピド、イミダクロプロピド、クロチアニジン、ジノテフラン、チアクロプロピド、チアメトキサム、ニテンピラムの7種類。これに作用がよく似たフィプロニルを加え、ネオニコチノイド系農薬と呼ぶことが多い。

**ハチのコロニーが崩壊にいたるため、アメリカでは「蜂群崩壊症候群」と呼ばれている。原因と疑われるものは複数あり、まだ科学的に確定されていないが、ネオニコチノイド系農薬は主因のひとつと考えられる。

***ペット用ノミ駆除剤: アドバンテージ、キャスター、フロントラインなど

家庭園芸用: レインボーフラワーEX II、アースガーデンQ、ベニカDスプレー、オルトランDX粒剤など

家庭用殺虫剤: アリの巣徹底消滅中、コバエがホイホイ、ブラックキャップなど

****2013年12月に、EUは「ネオニコチノイド系農薬2種とヒトの神經発達障害に関連がある可能性」を公式発表した。これはラットの細胞を使った実験の報告をもとに、既存のデータや情報を専門家が調査して導かれた結論。これにより、ヨーロッパでは今後、ネオニコチノイド系農薬への規制がいっそう厳しくなることが予想される。



どんな農薬？どんな影響があるの？

What are they? What's their impact?

神経発達障害と関連？

ヒトの神経発達障害と関連する可能性をEUが公式発表。ADHD(注意欠陥・多動性障害)や自閉症との関連性も懸念されています。



免疫系を抑制

ハチの免疫反応を弱め、感染病にかかりやすくさせると報告されています。



生態系への影響

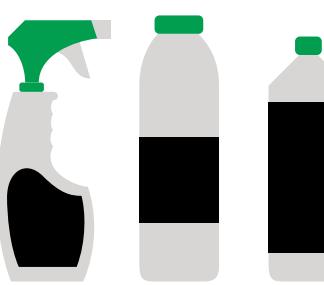
近年、昆虫が減っています。繊細なバランスで成り立つ生物多様性が崩れる可能性があります。

神経毒性

ヒトを含む多くの生物の神経細胞にあるニコチン性アセチルコリン受容体に結びつき、正常な神経伝達を乱します。

残留性

長期間同じ形態のまま残り、毒性の成分が土壤や水の中に蓄積しやすい性質があります。



Neonicotinoid系農薬

洗っても落ちない農薬

根から入って作物の隅々まで行き渡るので、洗っても全部は落ちません。



花粉や花蜜が毒に！？

花粉や蜜、樹液などにも行き渡り、微量でもハチなどの神経系に作用するという報告があります。

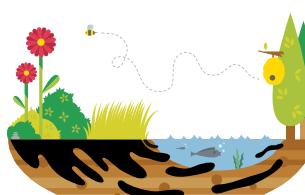


汚染が拡大しやすい

周辺の水路や地下水に流出したり、周りの植物の根から吸収されて、汚染が拡大しやすい性質があります。

浸透性

水に溶けて根などから植物に取り込まれ、組織の隅々まで浸透します。

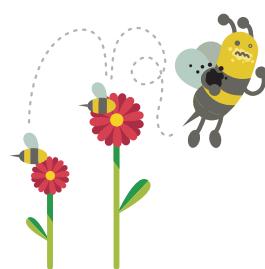


毒性成分が蓄積しやすい

長期間土壤や水に残りやすく、農薬を大量に使用する日本では毒性成分が蓄積しやすいです。

ハチは農家にとっても大切！

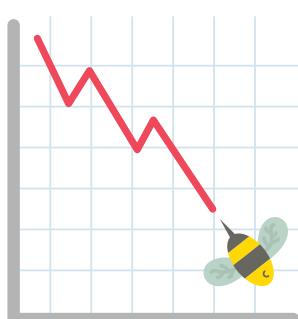
Be Good to Bees!



ハチは花から花へ花粉を運ぶ「花粉媒介者」



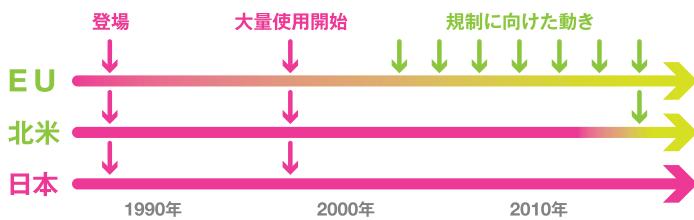
100種類もの農作物が実をつけるのを助け、生産効率だけでなく品質にも大きく影響



ハチがいなくなると全世界で20兆円以上の経済的損失

日本は遅れてる！？ 対策へのとりくみ

Falling Bee-hind in Actions and Restrictions



EU

- 3種類のネオニコチノイド系農薬とフィロロニルが2年間暫定的に使用禁止
- 神経発達障害の関連を懸念する見解を公式発表



北米

- 「ハチへの危険性」を警告するラベル表示の義務化



日本

- 規制なし
- 残留基準の緩和
- 認知度も低い

本を読む

- 『ミツバチ大量死は警告する』岡田幹治(集英社新書)
- 『新農薬ネオニコチノイドが日本を脅かす』水野玲子(七つ森書館)
- 『ハチはなぜ大量死したのか』ローワン・ジェイコブセン(文藝春秋)
- 『美味しんぼ(105巻)』雁屋哲作・花咲アキラ画(小学館)
- 『美味しんぼ(105巻)』雁屋哲作・花咲アキラ画(小学館)
- 『新農薬ネオニコチノイドが脅かすミツバチ・生態系・人間』
- NPOダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議
<http://kokumin-kaigi.org/wp-content/uploads/2011/03/Neonicotinoid2012-11.pdf>(PDF版無料ダウンロード可)



まずはネオニコチノイド系農薬をもっとよく知りましょう！

ネットで調べる

- アクト・ビヨンド・トラスト <http://www.actbeyondtrust.org>
- NOIネオニコ <http://no-neonicco.jp/>

できることからやってみる

- グリーンピース・ジャパン <http://www.greenpeace.org/japan/>
- ミツバチ認証 <http://bee-garden.jp/mitsubachi.html>

